

## 令和8年度名張市総合防災訓練の概要（案）について

### 1. 目的

令和6年能登半島地震や同年発生した奥能登豪雨等などの近年の大規模災害における各種課題への対応及び本市において想定される災害の発生に備えるとともに、市全体の防災意識の高揚と防災諸活動の習熟を図るため、名張市総合防災訓練を実施します。

### 2. 実施日時

令和8年11月21日（土）午前9時から正午まで

### 3. 実施場所

名張市役所、各市民センター、各小中学校、名張市消防本部等

### 4. 災害想定

#### （1）市災害対策本部の活動に係る図上訓練の想定

令和8年11月19日朝、南海トラフの西側（足摺岬沖）でマグニチュード8の大規模な地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表され、巨大地震に対する警戒中のところ、同年11月21日（土）午前9時、三重県を含む南海トラフの東側を震源とする地震（市内の大部分で震度6弱）の発生を想定した訓練を実施します。

#### （2）各地域における訓練の想定

上記の想定を基本としますが、地域の実情に応じて、風水害の発生を想定した訓練を実施します。

### 5. 訓練内容

#### （1）市災害対策本部の活動に係る訓練（図上訓練）

ア 市災害対策本部設置・運営訓練

イ 消防本部との合同訓練

ウ 通信訓練

業務用アプリケーションを活用した情報共有等、防災DXの推進による効果的な災害対策本部の活動及び業務の効率化等に資する訓練となるよう訓練内容については、今後、調整を行う予定です。

(2) 市各所管における訓練（実動訓練）

名張市消防本部、都市整備部、上下水道部

訓練内容については今後、調整を行う予定です。

(3) 各地域づくり組織における訓練（地域訓練）

ア 必須訓練実施内容

(ア) 安否確認及び市災害対策本部への安否報告訓練

(イ) 地域災害対策本部の設置及び運営訓練（通信訓練を含みます。）

(ウ) 防災行政無線取扱い訓練及び特設公衆電話開設訓練

イ 地域の特性に合わせた訓練内容

(ア) 避難所開設・運営訓練

避難所開設のほか、地域をまたいだ避難者の受入れ、要配慮者への対応、ペットの受入れ、避難所生活環境の改善のための備品の活用等

(イ) 小中学校・消防団との合同訓練

児童及び生徒の地域訓練への参加、消防団による地域訓練の指導等

(ウ) 上下水道部との応急給水活動訓練

(エ) 自衛隊・災害協定事業者との訓練

(オ) 三重県被災建築物応急危険度判定士による指定避難所の応急危険度判定訓練

6. 検証

各地域訓練の実施内容の把握に努め、検証結果を地域と共有します。

また、訓練に参加した職員等に対してアンケート調査を実施し、今後の防災施策へ反映します。

7. その他の訓練

令和8年度名張市総合防災訓練の一環として、年度を通じて次の訓練を実施します。

(1) 福祉避難所開設運営訓練（名張市社会福祉法人連絡会との共催）

(2) 三重県防災航空隊との訓練